横浜市立瀬ヶ崎小学校　学校便り
# せがさきの風
大きな朝日さしのぼる　希望と愛の花が咲く
世界に窓を開け放つ　瀬小　横浜っこ
〒236-0037　横浜市金沢区六浦東三丁目２番１号
TEL 781-2446・2447　FAX 701-4892
ホームページ http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/segasaki/
メールアドレス y3segasa@edu.city.yokohama.jp

11月号
2023（令和5）年
10月31日発行

## 「最高のアルバム」

学校長　日暮　　勤

先日１０月２１日（土）にスポーツフェスティバルを開催しました。天候にも恵まれ、多くの保護者、地域の方々の歓声や応援、拍手に支えられながら、子どもたちは教職員と共に、全力でこのスポーツフェスティバルをやり遂げました。子どもたちの輝く姿がたくさん見られたことをとても嬉しく思います。本当にありがとうございました。

今年のスポーツフェスティバルのスローガンは「最後まで最高のアルバムをつくろう」でした。このスローガンのとおり、子どもたちはそれぞれに最高のアルバムを作りました。練習の成果を出し切って走る姿、踊る姿、優勝にチームが大歓声をあげる姿、負けて悔しくとも相手チームに拍手を送る姿など、たくさんの感動的なページができました。

私にとって印象的だったページは子どもたちの応援でした。応援団が盛り上げた応援合戦を中心として、開会から閉会まであらゆる学年の競技に声を張り上げ、席にいる同じ組の仲間たちと共に士気を鼓舞する姿がありました。それだけでなく、子どもたちはたくさんのシーンでそれぞれ自分たちの思いで声援を送り、同じ組の勝利や活躍に歓声と拍手を贈る姿も見られました。

・応援団のリードによる声援と手拍子をみんなで心を一つにして行うこと
・同じ組で出会った子どもたちの頑張りを全力で応援すること
・同じなかまチームになった他学年の競技する姿を応援すること
・師匠が踊りを教えた弟子が自信をもって踊り、その出来栄えを共に喜ぶこと

どれもこのスポーツフェスティバルでできたなかまとつながって生まれたものです。

子どもたちが、競技をやり遂げた達成感と応援したい気持ちを共感できたこの行事には、応援する側、される側のどちらにもたくさんの良さがありました。

応援することで味わえる良さは一体感と幸福感です。応援者が競技者と気持ちを一つにしてその競技に参加している気持ちになり、勝利を共に喜ぶことから生まれるものです。

また応援されることで感じられる良さは感謝の気持ちと自己肯定感です。自分の頑張りに対する周りのサポートは自信になり、応援される自分が大切にされている実感からくるものです。

この応援とつながりはスポーツフェスティバルの終了後も続いています。

翌週、ふりかえりの時間には弟子と師匠が思いを手紙で伝え合う授業が複数の学級で行われていました。ある子どもが弟子に宛てた手紙には「うでを伸ばしておどれていてよかったです。」と自分のアドバイスが伝わった実感をもち、弟子と共に喜ぶ師匠の思いがありました。またある子どもが師匠にあてた手紙には「やさしく教えてくれてありがとうございました。来年は師匠みたいになりたいです。」と感謝と尊敬を伝える弟子の思いがありました。

このようにその思いを伝え合うふりかえりは、つながりを深く確かにするとともに、一体感、幸福感、自己肯定感を高め、感謝の心を育む学びになりました。

「最高のアルバム」作りは最後まで続きます。ふれあいフェスティバルや各学年の行事、学習を通して、応援し合う子どもの姿をたくさん綴っていきたいと思います。